切バスの年間契約についてのお願い

ツアーバスの場合



TOUR T

貸切バス事業者安全性評価認定制度の マークはバスの安全運行の、 安心と信頼の証です。

利用することで が可能です。

チェック

運賃の記載欄に「年間契約による」と記載 されます。

計算方法については、下記をご参照ください。

建 达甲込骨/	連送引受青	•	苯甲芬

*	申込む	皆は、	太線	内をご記入	願います。				申込日	平成	年	月	日
		Æ	名						電話:		_	-	
申込者	. :	名称	(担当者名)					FAX:		_	-		
	/ -	所						E-mail:					
			-//1						緊急連絡先: 一 一				
契約 責任 者			名						電話:	-	_	-	
		:	名称	旅客の団体			FAX:						
		(注	所				E-mail:						
									緊急連絡	先:			
			名						電話:				
運	送を	:	名称 						FAX:				
	ー 受け	自	所					-	E-mail:				
る	者	<u> </u>		-m	-b -		***		緊急連絡先:				
			業 可	昭和 · 平 営業区域:	成年月	日	第	号			対人	意保険・	共済 無制®
_		p.	ΡJ	呂来区域 ·				- m -	.1. 2	DI de	対物		0万円
申込乗車。		人員			乗車定員別又は 車種別の車両数	大型車	_	中型車	1/4	型車	-		万月
				식	半恒別の半両数		両	両		両	-	\$	無制限
配耳	巨日時	F	月	目()	配車場所							当するも	のに
									地図:	有・無	を記え	λ	
_						旅行の日	3程	,					
	月日	発地		発車主な経由地	到着	也宿泊場所	待機	乗務	員の休憩	(備	考		
/3'		口 光地		時刻		工场提出地	但心	A 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	時間	地点	時	問	
1	/			:		:			1:				
2	/			:		:			:				
3	/			:		:			:		1 :		
4	/			:		:			1:		1 :		
うち	、旅客	が乗り	巨しない	·区間:) :	営業所車	庫
交替運転者			有・無	交相	替の地点 ()	【運行	う開始日 時	§] [3	重行終了!	日時】	
			「無」の場合	の理由:昼間短距離	惟・その他(月	日()	月 日	(
車掌	(ガイ	ド)		有・無	交替	替の地点 (:		:	
運賃	及び料	하金0)	□ 銀行振込	□ 現 金	□その他() 【走行路	離】		【走行時	間】	•
支払	方法			支払期日		月 日		総			総	時間	3
適用を受けようと				□学校団体		施設団体割引	dat 2012	実車	•	km	実車	時間	- 3 -
する	割引			□その他(※ 標準運送	約款 5条 2項に規定	する所定の証明	割引			m	K	E	6
				∞ 1示午建区	♥Ja∧ J木 Z-収に現止	っつの たい 証明	= .c w. i,i ∘	料金		الأح	عالة	,0	P
								(上限が	四目	沙市	, 成額:		円
								年) 🚄
									^仇 (税込)				
								(実費の	詳細:)
								全	計論 求金	1			Р

【年間契約特例の計算方法】

1日あたりの貸切バス運賃・料金(※1) × 平均的な稼働日数(365日×実働率(※2))

- ※ 1 貸切バス事業者が国へ届け出た運賃・料金を確認し、運賃・料金の上限・下限額の範囲内の単価を用いて算出
- ※2 貸切バス事業者の実績実働率(当該貸切バス事業者にご確認ください。)と地域ブロックの平均実働率(管轄運輸局にご確認ください。) との間の率

▶ 上記計算式により算出した額で平均的な稼働日数の1.4倍の日数までの稼働が可能

※年間契約の算出基礎となる走行時間及び走行距離を超えた場合は、1日ごとに別途精算を行うことになります。

貸切バス事業者は、年間契約締結後、契約額及び契約内容を国へ届け出ることになります。 その際、上記によらない場合は、

国から貸切バス事業者に対して契約した運賃・料金の変更を 命ずることがありますので、契約の前には必ずご確認ください。



具体的な計算例は裏面をご覧ください。

ツアーバス年間契約の計算例

前提条件

- ●1回あたりの走行距離250km(回送距 離を含む。)、走行時間8時間(回送時間 を含む。)の運行を想定
- ●年間運行日数は300日を想定

貸切バス事業者における 運賃計算条件

- ●大型バス単価:キロ単価190円、時間 単価6、320円(下限額)
- ■運行開始前及び運行終了後の1時間は点 呼点検時間として時間制運賃を適用
- ●実績実働率54.8%

1日あたりの貸切バス運賃・料金の計算

キロ制運賃

250km×190円=47,500円

時間制運賃

(8時間+1時間×2回)×6,320円=63,200円

1日あたりの貸切バス運賃・料金 47.500円+63,200円=110,700円

年間運賃額の計算

年間運賃額計算式= (1日あたりの貸切運賃×365日×実働率)

+ (1日あたりの貸切運賃×(年間運行日数-上限稼働日数))

年間運行日数が上限稼働日数を超えた場合

年間運賃額= (110,700円×200日 (365日×54.8%))

+ (110,700円×20日 (300日-280日))

=22,140,000円 (280日分) +2,214,000円 (20日分)

=24, 354, 000円 (300日分)

※上限稼働日数:200日×1.4倍=280日

契約書には下記事項を記載いただく必要があります。

・年間運賃額:24,354,000円 ・算出基礎となる計算式 ・算出基礎を超える場合の取り扱い

ご不明な点については、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【本制度に関するお問い合わせ先】

国土交通省物流・自動車局旅客課バス産業活性化対策室 03-5253-8111(内線41252) 中国運輸局自動車交通部旅客第一課 082-228-3436 若しくは最寄りの運輸支局